

衆議院決算行政監視委員会ニュース

平成 20.4.14 第 169 回国会第 3 号

4 月 14 日、第 3 回の委員会が開かれました。

- 1 平成 18 年度一般会計歳入歳出決算
平成 18 年度特別会計歳入歳出決算
平成 18 年度国税収納金整理資金受払計算書
平成 18 年度政府関係機関決算書
平成 18 年度国有財産増減及び現在額総計算書
平成 18 年度国有財産無償貸付状況総計算書

・額賀財務大臣、舛添厚生労働大臣、冬柴国土交通大臣及び政府参考人に対し総括質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

葉 梨 康 弘君(自民)

- ・社会保険事務所において組織ぐるみのヤミ専従が行われていたことについての社会保険庁の調査はどうなっているか。また、当事者が調査する体制の見直し、関係者の刑事告発について、厚生労働大臣の決意を伺いたい。

上 田 勇君(公明)

- ・7カ国財務大臣・中央銀行総裁会議(G7)での議論を踏まえ、我が国が最優先で取り組むべき政策課題についての財務大臣の所見を伺いたい。
- ・平成 18 年度決算検査報告で指摘を受けた、都道府県労働局における超過勤務手当の不適正支給について、厚生労働省は不正金額の返還や関係者の処分等にどのように取り組んでいるのか。
- ・収益率が年平均 3.5%と諸外国に比べて低いわが国の年金積立金運用の改善に向けた厚生労働大臣の決意を伺いたい。

松 木 謙 公君(民主)

- ・道路特定財源の用途としてのまちづくり交付金が「大森海苔のふるさと館」建設事業費に支出されているが、このようなまちづくり交付金に道路特定財源を充てること

に自動車ユーザーの理解は得られるのか。

- ・近年、使途が拡大している道路特定財源は一般財源化するべきであると考えますが、国土交通大臣の見解はどうか。
- ・へき地等における深刻な医師不足の原因を厚生労働大臣はどのように考えているか、へき地医療等の診療経験を病院等の管理者の要件とすることも有効であると考えますが、厚生労働大臣の医師不足解消対策についての見解はどうか。

河 村 たかし君(民主)

- ・名古屋港イタリア村の建物の一部が木造になっていたことが問題となっているが、港の振興、雇用の確保等のためにも施設の存続を図れないか。
- ・名古屋港管理組合も開業以前から市の建築条例に違反して木造であったことを知っていたのではないか。国土交通省において、管理組合や関係者に対し、条例違反となった経緯について、詳細な事実確認をする必要があるのではないか。